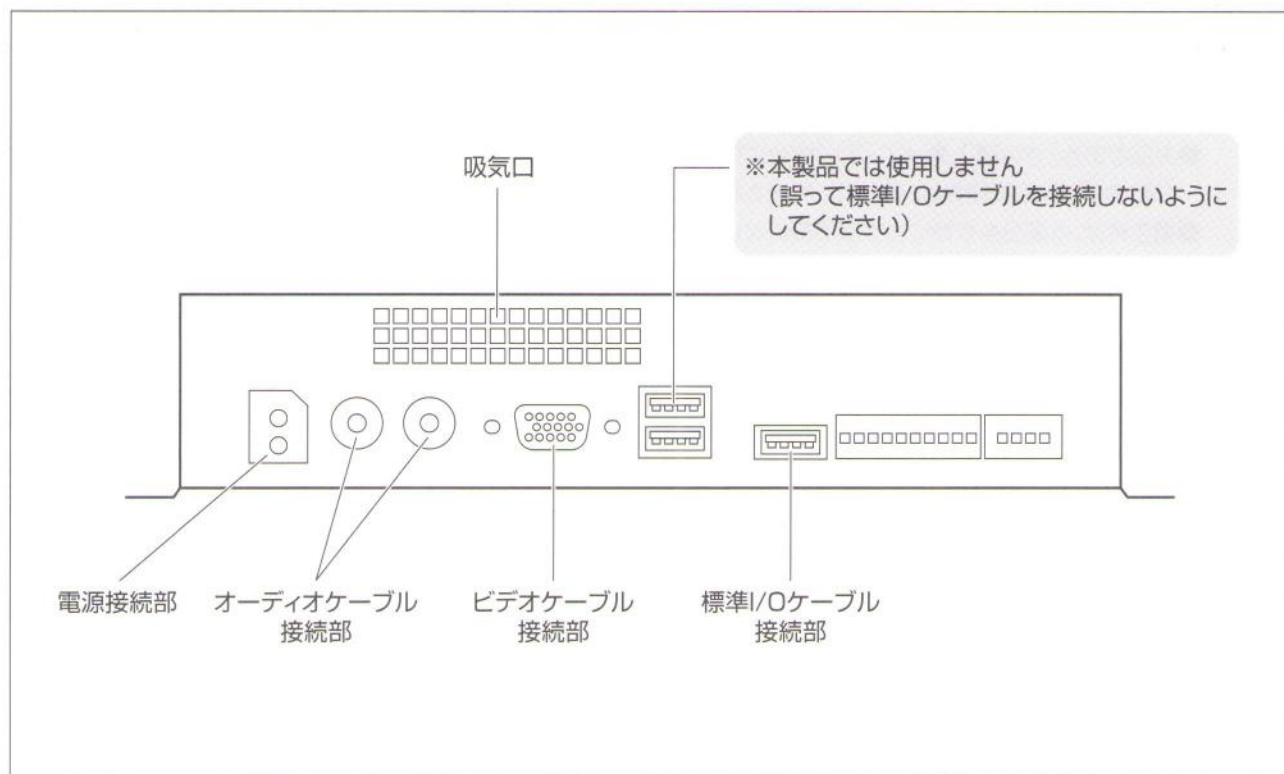
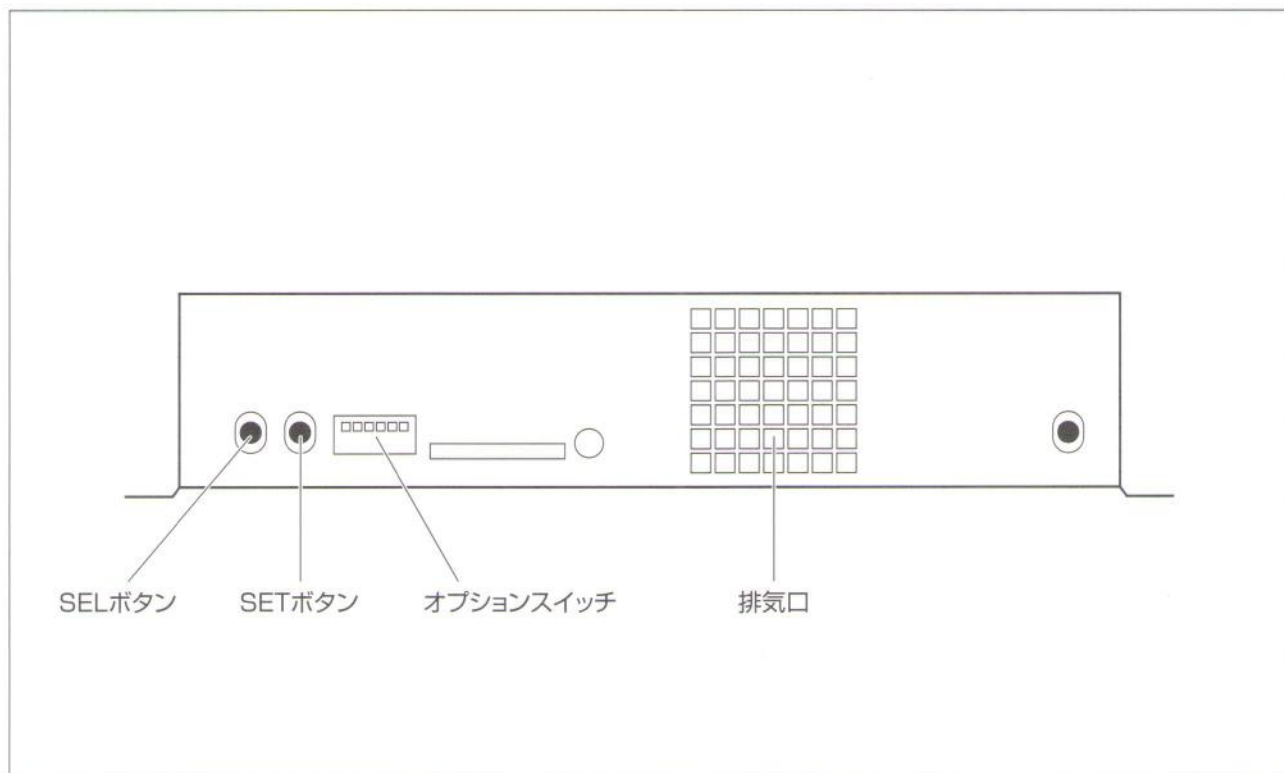


4 各部の名称

■端子面



■スイッチ面



5 | 取付けと接続

—必ず技術者が行ってください—



警告

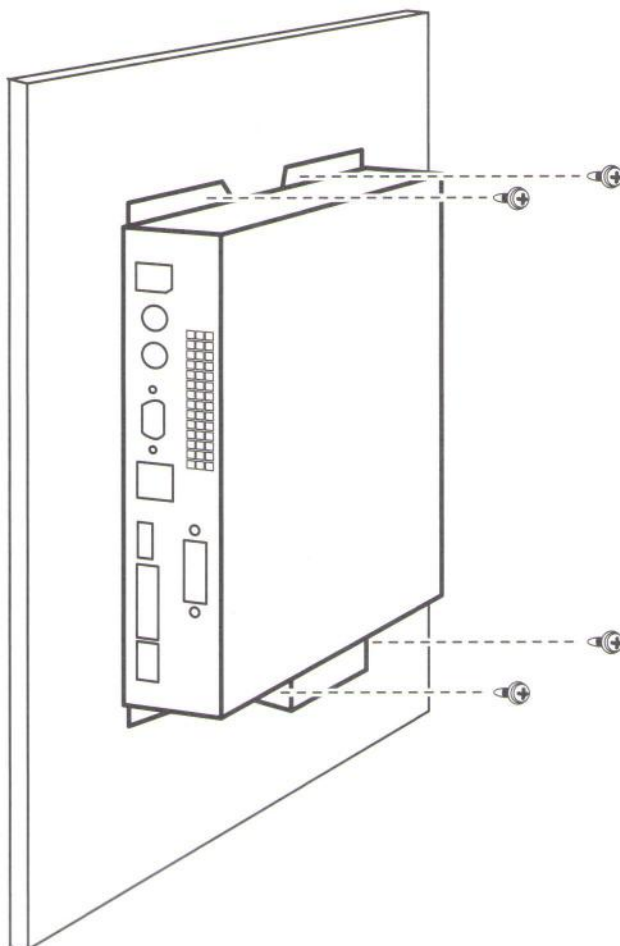
- 取付けと接続は、筐体の電源スイッチをOFFにし、ACアダプタと筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 屋外で本製品の取付け、接続を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続は感電や火災などの原因となります。

● 重 要

- 必ず技術者が作業を行ってください。
- 取付けと接続は、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

5-1 筐体の取付板へのPCボードの取付け

PCボードを取付けた状態でも出し入れに問題がない位置にPCボードを固定します。
位置を決めて、付属のタッピングバインド4本を使用して取付板に取り付けてください。

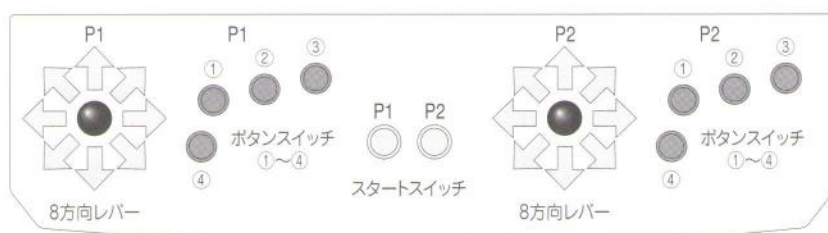


5-2 JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への接続

まず、「5-1 筐体の取付板へのPCボードの取付け」(9ページ)を行ってください。

5-2-1 コントロールパネルへの接続

本製品は、「2. 仕様」(6ページ)中に記載してあるコントロールパネル(下図)に接続して使用します。



ペアコンパネ

1台の筐体で2人がプレイ



シングルコンパネ

2台の筐体をケーブルで接続し対戦でプレイ

※左図はPCボードを取付ける筐体のコンパネです。PCボードを取付けない筐体のコンパネのレバー、スイッチはすべてP2となります。

※筐体同士の接続については、筐体の取扱説明書を参照してください。

なお、上図の各レバー、スイッチ名とJAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体のコントロールパネル接続各端子(筐体に付属しています。)の一般名称は以下に対応しています。

P1側		P2側	
上図のレバー、スイッチ名	JVS対応筐体のコントロールパネル接続端子名	上図のレバー、スイッチ名	JVS対応筐体のコントロールパネル接続端子名
P1 スタートスイッチ	1P_START	P2 スタートスイッチ	2P_START
P1 8方向レバー(上)	1P_UP	P2 8方向レバー(上)	2P_UP
P1 8方向レバー(下)	1P_DOWN	P2 8方向レバー(下)	2P_DOWN
P1 8方向レバー(左)	1P_LEFT	P2 8方向レバー(左)	2P_LEFT
P1 8方向レバー(右)	1P_RIGHT	P2 8方向レバー(右)	2P_RIGHT
P1 ボタンスイッチ1	1P_PUSH1	P2 ボタンスイッチ1	2P_PUSH1
P1 ボタンスイッチ2	1P_PUSH2	P2 ボタンスイッチ2	2P_PUSH2
P1 ボタンスイッチ3	1P_PUSH3	P2 ボタンスイッチ3	2P_PUSH3
P1 ボタンスイッチ4	1P_PUSH4	P2 ボタンスイッチ4	2P_PUSH4

- 1 筐体の電源をOFFにし、ACアダプタおよび電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 筐体のコントロールパネルが前ページのものとは異なっている場合は、筐体の取扱説明書を読んで、コントロールパネルを交換するか、ボタンスイッチを増設または削除してください。削除した場合はスイッチ穴を必ずホールキャップで塞いでください。
- 3 前ページの表と筐体の取扱説明書を参照し、コントロールパネルの各レバー、スイッチが、筐体付属のコントロールパネル接続端子にそれぞれ正しく接続されているか確認してください。正しく接続されていない場合は接続し直してください。

● 重 要

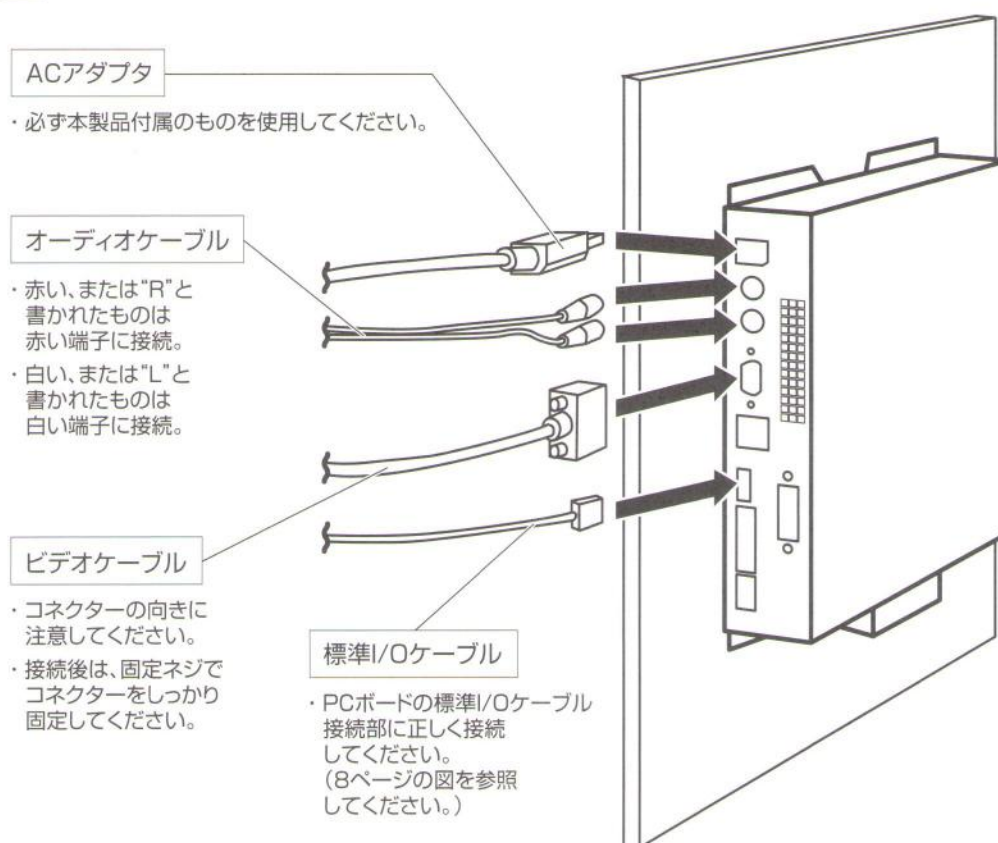
- ボタンスイッチが3端子の場合、コントロールパネル接続端子の入力(1P_PUSH1など)は、ボタンスイッチのN.O.端子に接続してください。コントロールパネル接続端子のGNDは、ボタンスイッチCOM端子に接続してください。ボタンスイッチが2端子の場合は、どちらに接続してもかまいません。

5-2 JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への接続

JVSの接続方法は、筐体の取扱説明書にしたがってください。

5-2-2 ケーブルの接続

- ① 筐体の電源をOFFにし、ACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントからはずしてください。
- ② 筐体側のケーブルを下図のようにPCボードの該当するコネクタに接続してください。



- ③ 筐体の使用しないコネクタは絶縁テープを巻くなどして、短絡防止の処置をしてください。
- ④ PCボードを筐体に格納してください。
- ⑤ ACアダプタと筐体の電源プラグをコンセントに接続し、筐体の電源をONにしてください。
異臭や異音などの異常がなく、正常に動作している事を確認してください。

● 重 要

- 取付板は必ず筐体に固定してください。固定しないで使用すると振動により故障の原因となります。
- 筐体に格納後、PCボードが筐体、ハーネス、ケーブル等に接触しないようにしてください。
接触したまま使用すると故障の原因となります。
- 筐体に格納後、PCボードの吸気口、排気口がふさがらないようにしてください。ふさいだまま使用すると故障の原因となります。
- 万一、異常が認められる場合は、30ページ8-2故障対策を参照してください。

6 | 運営上の調整

本製品のゲームを運営するためには、使用する筐体や運営環境などに合わせ調整をする必要があります。
調整できる項目は、次のとおりです。

調整の内容	調整項目	参照ページ
モニターの水平同期周波数	6-1-1 電源投入前の設定	14
モニターの水平ポジション	6-1-2 初期設定画面	14
モニターの縦横比		
モニター調整用の画面表示	6-3 DISPLAY TEST	17
コントロールパネルなどのスイッチのテスト	6-4 INPUT TEST	18
サウンド出力およびスピーカーの設定	6-5 OUTPUT TEST	19
システムに関わる設定	6-6 SYSTEM CONFIGURATION	20
ゲーム内容に関わる設定	6-7 GAME CONFIGURATION	22
コインに関わるデータの確認	6-8 BOOKKEEP DATA	24
各種データの消去、初期値への復帰	6-9 DATA CLEAR & SAVE	24
JAMMA VIDEO規格（JVS） 対応筐体のステータス表示	6-10 JVS STATUS	24

調整するには、PCボード上の調整用スイッチと筐体のコントロールパネルのスイッチを使用します。

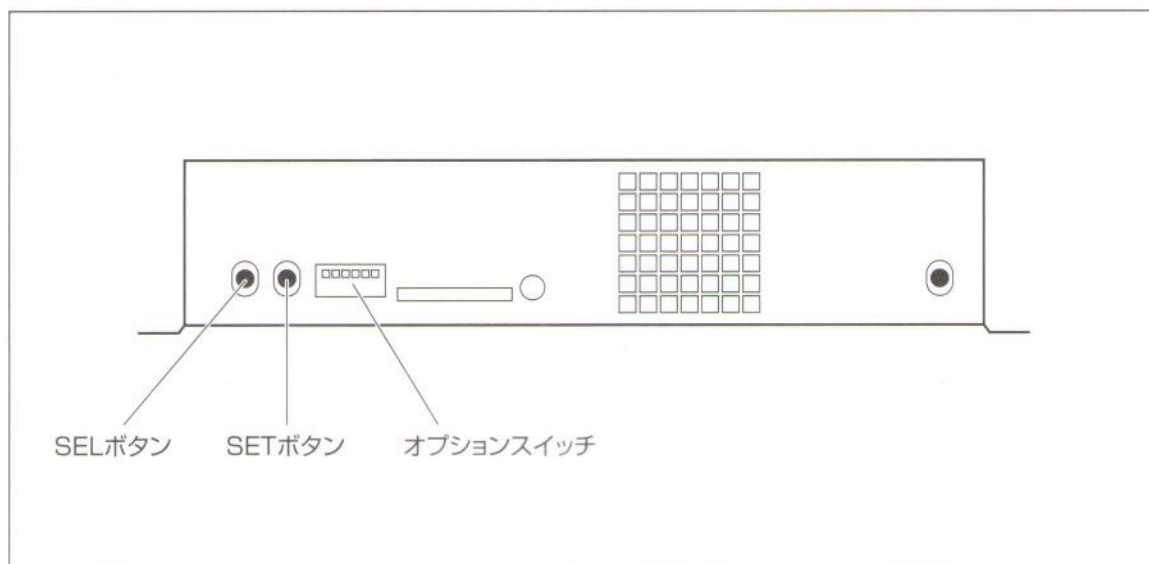
●重要

●PCボードに触れる際は、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。

6-1 初期設定

PCボードの各種調整用スイッチを操作して、基本動作の設定を行います。

■スイッチ面



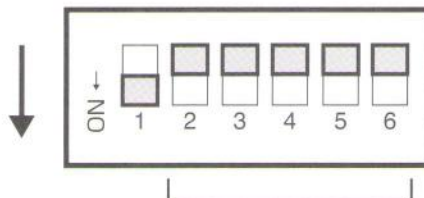
6-1-1 電源投入前の設定

■モニターの水平同期周波数

オプションスイッチの1番で調整します。ご使用の筐体に合わせて設定してください。

OFF : 31 kHz

ON : 15 kHz



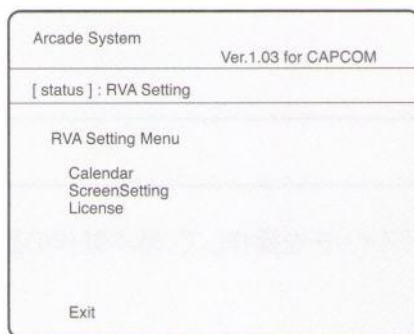
*2～6番は本製品では使用しません。

※初期設定 = 31kHz

6-1-2 初期設定画面(RVA Setting Menu)

以下の設定は、初期設定画面(RVA Setting Menu)で行います。PCボードのスイッチ面にあるSELボタンを押したまま電源を入れ、初期設定画面(RVA Setting Menu)を起動してください。

■初期設定画面(RVA Setting Menu)



■初期設定画面(RVA Setting Menu)での操作

選択中の項目は黄色で表示されます。SELボタンでカーソル移動、SETボタンで決定します。

● 重要

設定項目の設定後は、必ず「Save」にカーソルを合わせて、SETボタンでSaveを実行してください。「Done」が表示されたらSave完了です。Saveを完了しないと、設定内容が保存されませんので注意してください。

■初期設定画面(RVA Setting Menu)の終了

SELボタンで「Exit」にカーソル移動を合わせて、SETボタンで終了します。

■初期設定画面(RVA Setting Menu)の設定項目

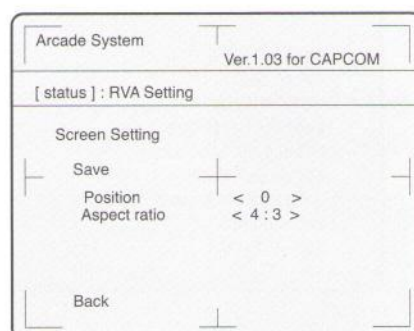
① Calendar = 日付・時刻の設定

日付と時刻を設定できます。本製品では使用しません。

② ScreenSetting = モニター調整

画面の左右ポジションと縦横比を設定できます。

■ScreenSetting (モニター調整)



●Position = 左右ポジション

画面の左右位置を調整します。SELボタンで「Position」の左(<)または右(>)にカーソルを合わせて、SETボタンで画面ポジションを左右に移動させます。
表示されるガイド枠が画面中央に位置するように調整してください。

●Aspect ratio = 画面の縦横比

画面の縦横比(4:3または16:9)を設定します。SELボタンで「Aspect ratio」(< または >)にカーソルを合わせて、SETボタンで筐体のモニターに合わせて設定してください。

※初期設定 = 4:3

※設定変更後は必ず「Save」を実行してください。

③ License = ライセンス表示

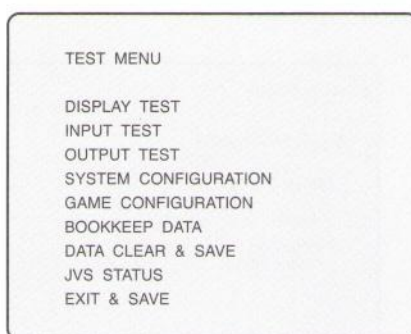
PCボードのライセンス表示を行います。本製品では使用しません。

6-2 テストメニュー

6-2-1 テストメニュー画面

初期設定以外の各種設定を行うテストモード画面です。

- 1 筐体の電源をONにし、アトラクト画面が表示されるまで待ちます。
- 2 オプションスイッチの1番、もしくは筐体のテストスイッチをONにします。
画面に調整項目が表示されます。



- 3 選択中の項目は赤色で表示されます。
P1-8方向レバーの上下で項目を選択、P1ボタンスイッチ1で項目を決定します。
調整の方法は、以後の各項目ページを参照してください。

6-2-2 テストメニューの終了

設定の終了後、最下段の「EXIT&SAVE」を選択し、決定してください。
設定内容が保存され、ゲーム画面に戻ります。